

取組事例

1 市町村の事例

(4) ボランティア活動に関すること

事業名 [生涯学習ボランティアフォローアップ講座「人とつながり、地域を支えるボランティア」]

目的 これからの生涯学習ボランティア活動を広げるために身につけておきたい心構え・技法について学び、活動の一層の発展を支援する機会とする。また、ボランティア活動を行っている人々との情報交換の場とする。

実施主体 新潟市教育委員会 生涯学習センター

参加対象 ・生涯学習ボランティアに関する講座を受講者したことのある人
・新潟市生涯学習センター生涯学習ボランティアバンク登録者
・市内の社会教育施設等でボランティア活動をしている人

参加者数 H24.2月17日、22日 実施予定

回数 2回

日数 2日 **時間** 6時間

場所 生涯学習センター（4階 403.404講座室）

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	平成24年2月17日(金) 10:00～15:00 ※12時～13時は昼休みとする。	「これからの地域づくりと生涯学習ボランティア活動の役割」	高崎経済大学 地域政策学部地域づくり学科 准教授 櫻井 常矢 様 (予定)
	内容・方法	今、求められている「地域づくり」をテーマに、「自分たちは活動を通じてなにができるか」をワークショップを交えながら考察し、ひとつのボランティア活動が、「地域づくり」につながることを認識し、ボランティア活動の重要性を再確認する。 また、他者と話し合い、連携することでさらに活動が広がっていくことを学ぶ。	
2	平成24年2月22日(水) 13:30～15:30	「話し合い」で“つながり”づくり	生涯学習センター職員
	内容・方法	参加者の実際の活動をテーマに、ワークショップを行い、“話し合う”ことからうまれる人との“つながり”と、活動にいたるまでのプロセスの重要性を確認する。また参加者間の情報交換の場とする。	

成果 これから実施予定。

課題

問合せ先 新潟市生涯学習センター 学習支援係（担当 佐藤 久美子） TEL：025-224-2088

事業名 [生涯学習ボランティアバンク入門講座]

目的 生涯学習に関する豊かな知識や経験、優れた技能を有する地域の人材の有効活用と学習成果の地域社会への還元を目指し、生涯学習ボランティアバンクへの登録を促進する。

実施主体 新潟市教育委員会生涯学習センター

参加対象 一般市民 **参加者数** 5名

回数 3回 **日数** 2日間 **時間** 6時間

場所 生涯学習センター講座室

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	10月4日(火) 10:00~12:00	生涯学習とボランティア	新潟経営大学 経営情報学部経営情報学科 教授 中島 純 様
	内容・方法	「生涯学習」の概念と絡めながら、自分の趣味や学びをボランティア、地域貢献に繋げていく意義について学ぶ。	
2	10月4日(火) 13:00~15:00	ボランティアバンク登録者の活動紹介	ボランティアバンク登録者 個人登録者1名 団体登録者代表者1名
	内容・方法	登録者から「ボランティアバンク登録のきっかけ」「ボランティア活動の楽しさ」「ボランティア活動で学んだこと」などを中心に、活動紹介してもらう。	
3	10月11日(火) 13:30~15:30	1. 活動を安全に進めるために 2. 新潟市生涯学習ボランティアバンクについて	新潟市中央区社会福祉協議会ボランティア コーディネーター 生涯学習センター職員
	内容・方法	1. ボランティア活動を安全にまた、スムーズに進めるために配慮すべき点を、事例を通して理解する。また、ボランティア保険の概要を知る。 2. ボランティアバンクの仕組み、登録方法、活動の流れを知る。	

成果 ・ボランティアバンクのシステムや理念を理解して、登録して貰えた。

課題 ・参加者が少なかった。活かせる趣味や特技がある人だけしか参加できないイメージがあったのかもしれない。より多くの方より本講座に参加いただけるよう広報先の工夫を引き続き行っていきたい。カリキュラムは、どれも活動のために必須のことと考える。実際の活動体験は、今回は工作に係る活動に偏ってしまったことも反省点だった。

問合せ先 新潟市教育委員会生涯学習センター 学習支援係(担当 島倉晶子) TEL:025-224-2088

事業名

〔子どもと関わるボランティア：フォローアップ講座〕

目的

子どもと関わるボランティア活動をしている方に、活動する意義を再確認いただく。また活動に役立つ実践的技術、ヒントの習得。並びに、同様の活動をしている方々との情報交換、交流の場とする。

実施主体

新潟市教育委員会 生涯学習センター

参加対象

子どもと関わるボランティア活動をしている人

参加者数

第1回：29名 第2回：18名

回数

2回

日数

2日

時間

6時間

場所

生涯学習センター（4階 403・404講座室）

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	11月9日（水） 10:00～15:00 ※12時～13時は 昼休みとする。	おはなし：「子どもと仲良くなるコツ、教えます。」 実技：「チラシで射的っぽうをつくろう！ ともやんのおもしろおりがみ教室」	児童健全育成指導士 田中 純一 様
	内容・方法	【講義、実技、ワークショップ】 子どもと関わるボランティアをする上での心得について。前半は、実際に幼児が講義に参加し、講師の子どもへの対応を実際に見てもらいながら学んだ。 後半は、活動に役立つ実技（チラシを使った工作、折り紙）をグループワークショップ形式で学んだ。	
2	11月11日（金） 13:30～15:30	情報交換&実技その2 「みんなで“改良版おこんばんは”大作戦」	新潟県子ども会連絡協議会 事務局長 反町 幸男 様
	内容・方法	第2回は、第1回参加者の要望より内容を一部変更し、実技としてどんぐりストラップ作り、クリスマスツリー作りをグループワークショップ形式で実施。その他「子どもの扱い方のコツについて」まとめの講義、最後に情報交換を行った。	

成果

- ・講師からのアドバイスにより、実際に親子連れの参加者を募り、第1回的前半に実際に子どもと講師とのやりとりを見ながらの講義となった。それにより、具体的でわかりやすく参加者にも好評だった。
- ・講師の方が、参加者の要望により臨機応変に内容を変更して実施していただいたことにより、参加者にとってより満足のいく内容になったようだった。
- ・グループワークを取り入れたことにより、参加者同士のコミュニケーションも図れた。
- ・より多くの方より本講座に参加いただけるよう広報先の工夫を引き続き行っていきたい。

課題**問合せ先**

新潟市教育委員会 生涯学習センター 学習支援係(担当 佐藤 久美子) TEL:025-224-2088

事業名

〔生涯学習相談ボランティア養成講座～入門編～〕

目的

市民の知識経験を生かし、生涯学習相談窓口で学習相談に応じることのできるボランティアを養成する。

実施主体

新潟市教育委員会生涯学習センター

参加対象

・生涯学習相談に興味のある市民
・講座終了後、実務研修を経て、「生涯学習相談ボランティア」として活動

参加者数

10名

回数

5回

日数

5日

時間

10時間

場所

生涯学習センター講座室

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	9月21日(水) 10:00～12:00	生涯学習って何?学習相談って何?	新潟県立生涯学習推進センター 所長 中島 憲一 様
	内容・方法	生涯学習の基本的概念について。 生涯学習とボランティアの関係について。 学習情報提供と学習相談の意義について。	
2	9月28日(水) 10:00～12:00	相談員の活動の実際	生涯学習相談ボランティア 生涯学習センター職員
	内容・方法	実際にどんな相談があるか。 生涯学習相談ボランティアの活動の魅力について。	
3	10月5日(水) 10:00～12:00	相談を受けるということ(その1) 傾聴の姿勢を学ぶ	産業カウンセラー 福田 貴美子 様
	内容・方法	「傾聴」の姿勢について。 相談対応の基本について。	
4	10月26日(水) 10:00～12:00	相談を受けるということ(その2) 傾聴訓練	産業カウンセラー 福田 貴美子 様
	内容・方法	相手の話を傾聴する体験をする。	

	期日・時間	テーマ	講師等
	11月2日(水) 10:00~12:00	生涯学習センターを知ろう	生涯学習センター職員
5	内容・方法	生涯学習センター内見学。生涯学習相談ボランティア活動に向けてボランティアに期待すること。実務研修とその後の活動について。	

成 果	<ul style="list-style-type: none"> グループワークを取り入れたことで、受講者がお互いを知り合うことができ、将来一緒に活動する仲間としての意識の形成に役だった。実務研修へ進み、活動に加わりたい意志を持つ人が8割だった。
課 題	<ul style="list-style-type: none"> 学習相談の相談内容が多岐にわたることから、受講生に対して、具体的なイメージをもって貰う事が難しい。

問 合 せ 先

新潟市教育委員会生涯学習センター 学習支援係 (担当: 島倉晶子) TEL: 025-224-2088

事業名 [読み聞かせボランティア養成講座]

目的 おはなし会やブックスタートのボランティアを養成する。

実施主体 長岡市立中央図書館

参加対象 一般市民

参加者数 162名

回数 3回

日数 3日

時間 6時間

場所 長岡市立中央図書館 2階 講堂、講座室 1

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	7月7日(木) 13:30~15:30	絵本の持つ力① 赤ちゃんと絵本 ～3歳までに絵本を読むということ～	すずらん文庫主宰 元図書館協会評議員 渡辺 順子 様
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児期の子育てにおける読み聞かせの大切さについて ・参考図書の紹介 など 	
2	7月14日(金) 13:30~15:30	絵本の持つ力② すべての人に生きるメッセージを届ける	すずらん文庫主宰 元図書館協会評議員 渡辺 順子 様
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の紹介 ・読み聞かせの実演 など ・講演会終了後、茶話会を行った。 	
3	7月21日(木) 13:30~15:30	ブックスタート・おはなし会オリエンテーション	図書館職員 おはなし会ボランティア
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ブックスタートの模様 ・絵本の読み聞かせを中心とした実践講座 ・実際にボランティアとして活躍されている方の体験談 	

成果 ・新しくブックスタートボランティアや読み聞かせボランティアを希望される人を8名得ることができた。

課題 ・ブックスタートやおはなし会で活動中のボランティアのスキルアップ

問合せ先 長岡市中央図書館 奉仕係 (担当: 関矢麻由美) TEL:0258-32-0658

事業名

〔 絵本講座 〕

目的

読み聞かせ活動をされている方のステップアップ講座と初心者の方も興味を持ち、やってみたくなる講座

実施主体

津南町公民館

参加対象

一般

参加者数

延べ59名

回数

2回

日数

2日

時間

4時間

場所

津南町文化センター和室

内容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	11月26日 13:30～ 15:30	絵本についてより深く読み解く、さらにみんなで考える	子どもの本研究所 竹中 淑子 様
	内容・方法	受講者数人による絵本の読み聞かせのあと、それぞれの絵本について、どのように読み解くかを参加者全員でディスカッションし、最後に講師による批評を行った。同じ内容の話絵本とほかの読み物で比較したり、同じ絵本で比較したりしながら質疑応答も行った。	
2	12月3日 13:30～ 15:30	本から広がる様々な世界「ブックトーク」	JPIC読書アドバイザー 朝日 仁美 様
	内容・方法	絵本や児童書から広がった実用書の話や、あるテーマに沿って数冊の本を紹介する「ブックトーク」という本を紹介する方法を参加者に向けて実演するとともに、新刊絵本や季節の本の紹介を行った。	

成果

- ・絵本の奥深さや読み聞かせとしての本の選び方、子どもの目線に立っての選書の大切さがいかに重要かを改めて考えさせられた内容であった。

課題

- ・普段活用している絵本を受講者に読んでもらった後に、ディスカッションを行ったが、事後のアンケートによると、多くの参加者は大変勉強になったということであったが、進行方法にやや不満を感じた方もいた。今後は、参加者全員に聞いてよかったという講座になるよう改善していきたい。

問合せ先

津南町公民館生涯学習班（担当：福原育子）TEL：025-765-3134

映画・ビデオ鑑賞会

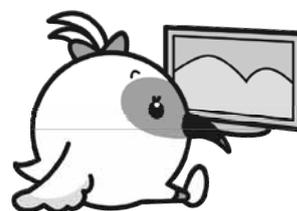
毎月1回、新潟県立生涯学習推進センターが所有する16ミリ映画やビデオなどの作品を、映画ボランティアの皆さんと協力して上映します。

- ◆ 毎月1回（原則第4日曜日）
- ◆ 13:00より
- ◆ 新潟県立生涯学習推進センター 1階 ホール
- ◆ 入場無料
- ◆ 先着186名

新潟市中央区女池南3-1-2

TEL 025-284-6110

(URL) <http://www.lalanet.gr.jp/>



※上映作品は随時ポスター・チラシ・インターネット等でお知らせします。

生涯学習相談コーナー

生涯学習相談コーナーが新しくなり、新潟県立生涯学習推進センター1階へ移動しました。生涯学習に関する各種資料や各市町村の広報誌・パンフレットなどを常備しており、自由に閲覧できます。また、ビデオコーナーを新設し、毎月変わるビデオ教材で学習できるようになりました。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

【開設時間】

火曜日～金曜日 13:00～16:30

※国民の祝日及び年末年始は休みです。

